店舗施設マネジメント

Management of Distribution store

中小企業診断コース関連科目

担当教員	小林克（専任）	**単位数**	1単位
開講学期	春学期	**開講曜日・時限**	授業スケジュール参照
位置づけ	オペレーション管理 応用段階		
区分	基幹科目		

科目紹介	
科目の重要性・必要性	中小企業支援においては、特定の業種に偏らず、各業種の特性や診断の着眼点を理解するとともに、経営面だけでなく現場レベルの改善・改良にまで踏み込んだ助言が求められる。 本単元では、その代表例として小売業を取り上げる。 小売業は、顧客対応、商品管理、業務プロセス、数値管理などが可視化されやすく、売場改善や業務改善を通じて、他業種にも応用可能な診断視点や分析手法を学ぶことができる分野である。 店内環境、マーチャンダイジング、VMD、売場分析、競合店調査等の手法を学修することで、実務に直結した小売支援の知見を修得する。
科目の目的	知識のインプットにとどまらずケーススタディや、実店舗への覆面調査等の手法を通じて、店づくりの考え方について理解を深めるとともに、店舗コンセプト作成、それに基づく店内レイアウト等のプラン作りにより店舗施設についての支援・アドバイスができるスキルの修得。 店内レイアウト作成手法の体感とExcel、PowerPoint等を活用して売場図面を作ってみることにより売場改善をビジュアルに表現するスキルを身につけること。
到達目標	１．経営戦略と一貫性のある店舗コンセプトの策定ができるようになる。 ２．策定した店舗コンセプトに基づき店舗レイアウトを分析し、採算性を含めた店舗施設提案ができるようになる。 ３．流通業診断実習に向けた基本的な診断能力の修得。

受講してもらいたい院生	中小企業経営等の経営コンサルタントを目指す院生

授業計画		
第1回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	予習：中小企業診断士の一次試験科目「運営管理」の知識を再確認しておく。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（１）（講義とディスカッション） ・店舗コンセプトとマーチャンダイジング 小売業の戦略策定として、流通業界の動向、立地、商圏、法規制、ドメインや最近の消費者動向の変化が影響を与える、店舗コンセプトとマーチャンダイジングについて学ぶ。
第2回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	復習：授業の内容を振り返る。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（２）（講義とディスカッション） ・店舗調査 店舗の立地環境、品揃えの特長、対象顧客の類推、レイアウトの特長等について調査ポイントを事例を通して整理する。
第3回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	予習：リアル店舗視察を通じて、売り場環境のポイントを整理しておく。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（３）（講義とディスカッション） ・店舗の構成 店舗を構成する基本機能、目的と効果、施設と要素について学ぶとともに陳列方法・売場づくりの考え方について学ぶ。
	授業課題	無

第4回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	復習：授業の内容を振り返る。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（４）（講義とディスカッション） ・店舗の構成 第3回の続き。店舗を構成する基本機能、目的と効果、施設と要素について学ぶとともに陳列方法・売場づくりの考え方について学ぶ。 また小売店の事例を通して、効果的な店舗レイアウトを考察する。
	授業課題	有
	課題フィードバック方法	個別フィードバック
第5回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	予習：リアル店舗視察を通じて、売り場環境のポイントを整理しておく。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（５）（講義とディスカッション） ・店舗設備 陳列の基本と商品レイアウトと配置について学ぶ。 店舗における効果的な照明と色彩の知識と組み合わせについて学ぶ。
第6回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	復習：授業の内容を振り返る。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（６）（講義とワークショップ） ・店舗設備 第5回の続き。陳列の基本と商品レイアウトと配置について学ぶ。 店舗における効果的な照明と色彩の知識と組み合わせについて学ぶ。 また小売業の事例を通して、効果的な陳列方法ぶついて考察する。

第7回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	復習：授業の内容を振り返る。 予習：最寄り品、買回り品における商圏について整理しておく。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（７）（講義とワークショップ）） ・商圏分析 商圏分析ソフトを活用し、流通業における商圏および住民の属性を分析し、店舗のマネジメントの活用方法を探る。
	授業課題	無
第8回	**予習・復習時間**	4時間
	予習・復習内容	復習：授業の内容を振り返る。
	授業内容	店舗施設マネジメントの進め方（８）（講義とディスカッション） ・商圏分析 第7回の続き。商圏分析ソフトを活用し、流通業における商圏および住民の属性を分析し、店舗のマネジメントの活用方法を探るとともに、事例を通して改善策を考察する。
	授業課題	有
	課題フィードバック方法	個別フィードバック

授業情報	
授業方法	基本的知識修得のための座学と、チーム演習、個人ワークを交えて実施する。講義中に演習を実施①講義時間外に店舗（又は商店街）視察およびレポート作成。②演習課題の実施（店舗コンセプトの策定、売場図面作成、収支計画作成）。
テキスト	講義は担当教員が作成したオリジナルテキストを使用する。（なお、資料によっては必要に応じOffice365に事前・事後アップする。）
参考図書	沼田明美『売上につながるディスプレイ』同文館出版 ISBN:9784495528416 田村登志子 『図解VMDの基本』繊研新聞社 ISBN:9784881241967

評価方法		
評価の視点	**評価 ウェイト**	**備考**
課題演習の内容、課題への取り組み姿勢。発表姿勢、説得力等を評価する。	50%	
講義への参画度 講義全体を通じてグループ討議への参画度、リーダーシップ力の発揮度。積極的な質問や意見の発言度。講義の中での発表内容を評価する。	50%	
合計	100%	

受講生へ （授業科目のアピールポイント、必要な基礎となる科目の履修や知識・スキル）
苦手な業界であってもこの機会に知ろうとする積極姿勢が重要である。 講義中はパソコンを利用しますので必ず持参すること。

その他
シラバスの講義内容は、一部変更する場合がある。 変更の場合は、各教員の講義初日に改めて説明を行う。